

イメージの中のリトアニア。 写真、本、ドキュメンタリー、 アーティスト・トーク

Lithuania in Books and Images October 7-18, 2023, Tokyo Metropolitan Central Library

2023年10月7日(土)~18日(水)

平日 10:00~20:45

土日祝 10:00~17:30

会場: 東京都立中央図書館 4階 企画展示室、
1階 話題の洋書コーナー壁面

10月7日(土) 14:00~ 展示会オープニング/Exhibition opening

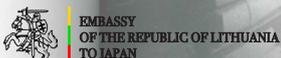
14:15 ~15:15 アーティスト・トーク/Artist's talk

リトアニアのアーティスト、ヴィクトリヤ・リバコヴァによるアーティスト・ブック作品についてのトークイベント。英語(日本語訳付き)。

Viktorija Rybakova talks about her artistic research about book smuggling into Vilnius University Library during the "iron curtain" period.

主催: 駐日リトアニア共和国大使館

主催 / Organized by:



協力 / In partnership with:

東京都立中央図書館



National
Museum of
Lithuania



協賛 / Supported by:



URL:



just a moment

Vilnius 700



70 St
bi
71 St
bi
72 St
bi
19

2023年、リトアニアの首都ヴィリニウス市は、その名が歴史史料に初めて記録されてから700周年を迎えます。これを記念し、駐日リトアニア共和国大使館は、東京都立中央図書館の協力の下、ユネスコ世界文化遺産都市ヴィリニウスやリトアニアという国を、写真、ドキュメンタリー、書籍、そしてアーティスト・ブックを通じ、紹介します。

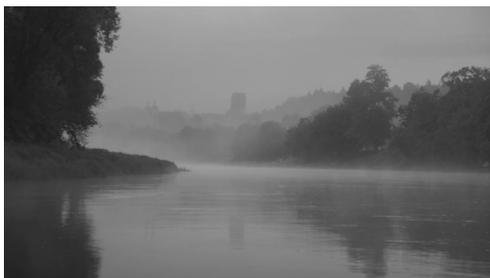


Vilnius photo exhibition

リトアニア国立博物館所蔵の写真展では、19世紀半ばから20世紀初頭にかけてのヴィリニウスの街のパノラマ、街並み、ユニークな建築物や歴史的建造物、そして日常生活風景を垣間見ることができる。19世紀半ばから20世紀初頭にかけての写真の数々は、チェコヴィッチ(1818-1888)、フルーリー(1858-1915)、ブルハック(1876-1950)の3人の優れた写真家によって撮影され、北欧バロックの首都の優美さと永遠の美しさを今に伝えている。

Books

東京都立中央図書館と駐日リトアニア大使館所蔵の、リトアニアの歴史や政治、文化や芸術、言語や文学、伝統、そして現代の生活などに関する日本語、英語、その他言語による貴重な書籍の数々を展示。

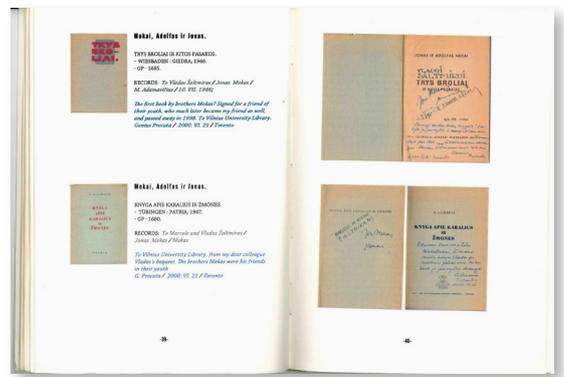


Documentary films

ヴィリニウスにまつわるドキュメンタリー映画2本の上映。

A・グリケヴィチウス監督作品『時が流れる街』(1966年、16分、白黒) 過去、すなわち国の文化と歴史なしには現在を想像することはできないのである。

E・ドシュクス監督作品『昔々のヴィリニウス』(2022年、23分、白黒) ヴィリニウスは注目すべき歴史的遺産とユニークな個性を持つ都市であり、現在大きな変化を遂げつつある。このフィルムは、忘却の彼方に消えていったものへの証言であり、これから起こるであろうことを垣間見るものである。



Viktorija Rybakova. Artist's talk

ヴィクトリヤ・リバコヴァ アーティスト・トーク

日時：10月7日(土) 14:15~15:15

会場：東京都立中央図書館4階 企画展示室

英語(日本語訳付き)

ヴィリニウスを拠点に活動するアーティスト、ヴィクトリヤ・リバコヴァが、自身の研究活動とアーティストブック・プロジェクト「Shared knowledge」について語る。このプロジェクトは、リトアニア系カナダ人のゲニュティス・プロツタが1968年から2018年にかけて形作った、ヴィリニウス大学図書館の蔵書目録についての調査に基づくものである。プロツタは、ソビエト政権下のリトアニアに残された同胞を助けたいと考え、当時禁止されリトアニアの人びとが目にするのでできなかった現代の学術的・非学術的な西洋文学に関する書籍を祖国へ違法に送り続けた。図書館への単なる献辞として始まった彼の書籍についてのメモは、次第に彼の人生の物語となり、無数のページに散らばる個人的な日記となった。

ヴィクトリヤ・リバコヴァは建築のバックグラウンドを持ち、芸術、科学、理論各分野の専門家と様々なプロジェクトを通じコラボレーションを行っている。2023年からはヴィリニウス大学図書館のグラフィック部門を率いている。

www.viktorijarybakova.com

案内図 / Location:

